

明治記念大磯邸園基本計画（案） 【新旧対照表】

平成31年 3月

国土交通省 関東地方整備局

国営昭和記念公園事務所

意見募集時点（平成31年2月28日）のものから、意見募集結果やレイアウトの再考結果を踏まえた基本計画の主な修正箇所を新旧別に記します。

新（修正文）		旧（原文）	
P21	1-7現況植生（樹木の生長により、海への眺望が隔てられている様子）	P21	1-7現況植生（樹木の生長により、海への眺望が隔てられている様子）写真31、32
削除		  <p>写真 31 旧大隈別邸前庭（2018年9月撮影） 写真 32 陸奥別邸跡の樹林（2018年9月撮影） 〈樹木の生長により、海への眺望が隔てられている様子〉</p>	

新（修正文）		旧（原文）	
P25	4-1空間構成計画 (1)明治期の立憲政治の確立等の歴史や意義等を学ぶ空間 10行目	P27	4-1 空間構成計画 (1)明治期の立憲政治の確立等の歴史や意義等を学ぶ空間 10行目
<ul style="list-style-type: none"> 現存する邸宅は、伊藤博文の没後に譲渡を受けた李王家が、関東大震災後（大正12年（1923））後に建て直した建物であり、昭和26年（1951）年以降は商業利用等のために大きく増改築されています。 		<ul style="list-style-type: none"> 現存する邸宅は、伊藤博文の没後に譲渡を受けた李王家が、関東大震災後（大正12年（1923））後に建て直した建物であり、商業利用等のために大きく増改築されています。 	

新（修正文）		旧（原文）	
P27	4-1空間構成計画 (3)邸園文化の発信と憩い・交流の空間 9行目以降	P29	4-1 空間構成計画 (3)邸園文化の発信と憩い・交流の空間 9行目以降
<ul style="list-style-type: none"> テラスを通じて庭園と邸宅を行き来することができる造りになっています。 現在、邸宅地の樹林は過密化しており、庭園の佇まいは感じられない状態となっています。 		<ul style="list-style-type: none"> テラスを通じて庭園と邸宅を行き来することができることから、屋内外の一体的な利用が可能であり、滞留しやすい造りになっています。 現在、邸宅地の樹林は過密化しており、保全・活用のための庭園の修復と緑地の整備が必要です。 	

新（修正文）		旧（原文）	
P32	4-3 施設計画 2) エントランス	P35	4-3 施設計画 2) エントランス
<p>旧滄浪閣にメインエントランスを配置し、来園者の滞留等が可能な空間、本邸園のガイダンス空間を設けます。東海道（国道1号）の松並木等の歴史的景観との調和を図りながら、邸園文化を象徴する場のエントランス空間にふさわしい修景を行います。</p> <p>また、本邸園の補助玄関口として、旧大隈別邸・陸奥別邸跡側に、サブエントランスを設けます。</p>		<p>旧滄浪閣にメインエントランスを配置し、来園者の滞留等が可能な空間、本邸園のガイダンス空間を設けます。東海道（国道1号）の松並木等の歴史的景観との調和を図りながら、邸園文化を象徴する場のエントランス空間にふさわしい修景を行います。</p> <p>また、旧大隈別邸・陸奥別邸跡にはサブエントランスを設け、バリアフリーの観点から身体障害者用の駐車場等を設けます。</p>	

下記の駐車場に関する修正は、意見募集のご意見を反映いたしました。

新（修正文）		旧（原文）	
P32	4-3 施設計画 3) 駐車場	P35	4-3 施設計画 3) 駐車場
<p>広域的な利用に対応するため、来園者のための駐車場を設けます。その際、地形の大規模な改変を避けるとともに、景観への影響等を考慮し、既存の駐車場の位置に配置することとし、本邸園の施設規模や周辺の観光施設等を勘案し、必要な駐車台数を確保するとともに、自転車や大型バス等の多様なアクセスに配慮します。</p> <p>また、車いす利用者等に配慮したバリアフリー対応を行うとともに、旧滄浪閣からの移動が困難な来園者に配慮し、旧大隈別邸・陸奥別邸跡にも障がい者等用駐車場を設けます。</p>		<p>広域的な利用に対応するため、来園者のための駐車場を設けます。その際、地形の大規模な改変を避けるとともに、景観への影響等を考慮し、既存の駐車場の位置に配置することとします。また、本邸園の施設規模や周辺の観光施設等を勘案し、必要となる駐車台数を確保するとともに、自転車や大型バス等の多様なアクセスに配慮します。</p>	

下記の駐車場に関する修正は、意見募集のご意見を反映いたしました。

新（修正文）		旧（原文）	
P34	4-4 動線計画	P37、38	4-4 動線計画
<p>1) アクセス及びエントランス</p> <ul style="list-style-type: none"> 本邸園は広域的な利用が想定され、自動車利用では小田原厚木道路や西湘バイパス、国道1号からのアクセス、徒歩利用では大磯駅から国道1号歩道でのアクセスが想定されます。このため、主な出入口は、旧滄浪閣側、旧大隈別邸・陸奥別邸跡側の国道1号沿いに1ヶ所ずつ設けます。 <p>2) 園内動線</p> <ul style="list-style-type: none"> 園内の動線は歩行者利用を中心とし、出入口から邸宅へと続き、庭園の外周部、松林をつなぐ動線をメイン動線とします。メイン動線は、車いす利用者等の多様な来園者に配慮し、バリアフリー対応を検討します。 邸宅や庭園から松林、海へとつながるサブ動線を設け、邸園内の回遊性を高めます。 旧滄浪閣及び西園寺別邸跡の区域、旧大隈別邸及び陸奥別邸跡の区域をつなぎ、一体的な利用を図るため、国道1号の歩道及び太平洋岸自転車道等の海側それぞれを「広く検討を有する動線」とし、今後、関係機関と調整を行い、邸園内外の接続方法を検討します。そのうち、稲荷松緑地内については、周辺の土地利用や生活環境に配慮した上で、管理用動線等の「限定通行区間」とすることを検討します。 <p>3) 駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> 自転車や大型バス等の多様なアクセス及び周辺の住環境に配慮するとともに、神奈川県立大磯城山公園、大磯港の駐車場等の周辺施設との連携も図りながら、太平洋岸自転車道を利用したパーク&サイクルライドについても検討します。 		<p>① アクセス及びエントランス</p> <ul style="list-style-type: none"> 本邸園は広域的な利用が想定され、自動車利用では小田原厚木道路や西湘バイパス、国道1号からのアクセス、徒歩利用では大磯駅から国道1号歩道でのアクセスが想定されます。このため、主な出入口は、旧滄浪閣側、旧大隈別邸・陸奥別邸跡側の国道1号沿いに1ヶ所ずつ設けます。 <p>② 駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> 広域的な利用に対応するため、旧滄浪閣の既存駐車場の位置に駐車場を配置します。 車いす利用者等、旧滄浪閣からの移動が困難な来園者に配慮し、旧大隈別邸・陸奥別邸跡側にもバリアフリーに対応した身体障害者駐車場を設けます。 自転車や大型バス等の多様なアクセスにも配慮するとともに、神奈川県立大磯城山公園、大磯港の駐車場等の周辺施設との連携も図りながら、太平洋岸自転車道を利用したパーク&ライドについても検討します。 <p>③ 園内動線</p> <ul style="list-style-type: none"> 園内の動線は歩行者利用を中心とし、出入口から邸宅へと続き、庭園の外周部、松林をつなぐ動線をメイン動線とします。メイン動線は、車いす利用者等の多様な来園者に配慮し、バリアフリー対応を検討します。 邸宅や庭園から松林、海へとつながるサブ動線を設け、邸園内の回遊性を高めます。 旧滄浪閣及び西園寺別邸跡の区域、旧大隈別邸及び陸奥別邸跡の区域をつなぎ、一体的な利用を図るため、国道1号の歩道及び太平洋岸自転車道等の海側それぞれを「広く検討を有する動線」とし、今後、関係機関と調整を行い、邸園内外の接続方法を検討します。そのうち、稲荷松緑地内については、周辺の土地利用や生活環境に配慮した上で、管理用動線等の「限定通行区間」とすることを検討します。 	

下記の外周植栽に関する修正は、意見募集のご意見を反映いたしました。

新（修正文）		旧（原文）	
P36	4-5 植栽計画 項目名	P42,43	4-5 植栽計画 項目名
<p>1) 海への眺望の確保 塩害や台風等の暴風の影響も配慮しながら・・・</p> <p>2) 松林の保全 過密化した松の間伐や松枯れ木の処理等を行い・・・</p> <p>3) 交流広場の整備 交流広場の整備に関しては、・・・</p> <p>4) 庭園の修復・再生 庭園と邸宅との調和を図るとともに・・・</p> <p>5) エントランス植栽 邸園文化を象徴する場のエントランスとして・・・</p> <p>6) 外周植栽 近隣施設との境界部等、本邸園の外周部は、周辺の土地利用や住環境、景観に配慮し、遮蔽植栽等を検討します。</p>		<p>① 海への眺望の確保 塩害や台風等の暴風の影響も配慮しながら・・・</p> <p>② 松林の保全 過密化した松の間伐や松枯れ木の処理等を行い・・・</p> <p>③ 交流広場の整備 交流広場の整備に関しては、・・・</p> <p>④ 庭園の修復・再生 庭園と邸宅との調和を図るとともに・・・</p> <p>⑤ エントランス植栽 邸園文化を象徴する場のエントランスとして・・・</p> <p>⑥ 外周植栽 近隣施設との境界部等、本邸園の外周部は、周辺の土地利用に配慮し、庭園や周辺の住環境や景観に配慮した植栽を検討します。</p>	

新（修正文）		旧（原文）	
P32	4-5 植栽計画 掲載写真37～39	P42	4-5 植栽計画 掲載写真39～45
 <p>写真 37 松の疎林広場のイメージ (宮崎県立阿波岐原森林公園) (県立阿波岐原森林公園HP)</p> <p>写真 38 庭園と邸宅の外観との調和のイメージ (東京都旧古河庭園)</p> <p>写真 39 外周植栽のイメージ (神奈川県立大磯城山公園旧吉田茂邸地区)</p>		 <p>写真 39 邸宅からの眺望のイメージ (横浜市旧伊藤博文金沢別邸)</p> <p>写真 40 明るい松林のイメージ (横浜市野島公園)</p> <p>写真 41 特別緑地保全地区の松林 (大磯こゆるぎ緑地)</p>	
 <p>写真 42 松の疎林広場のイメージ (宮崎県立阿波岐原森林公園) (県立阿波岐原森林公園HP)</p> <p>写真 43 花木や草花による彩りある庭園のイメージ (横浜市の見える丘公園)</p> <p>写真 44 庭園と邸宅の外観との調和のイメージ (東京都旧古河庭園)</p>		 <p>写真 45 外周植栽のイメージ (神奈川県立城山公園旧吉田茂邸地区)</p>	

新 (修正文)

旧 (原文)

P37

4-5 植栽計画 図23植栽計画

P44

4-5 植栽計画 図24植栽計画

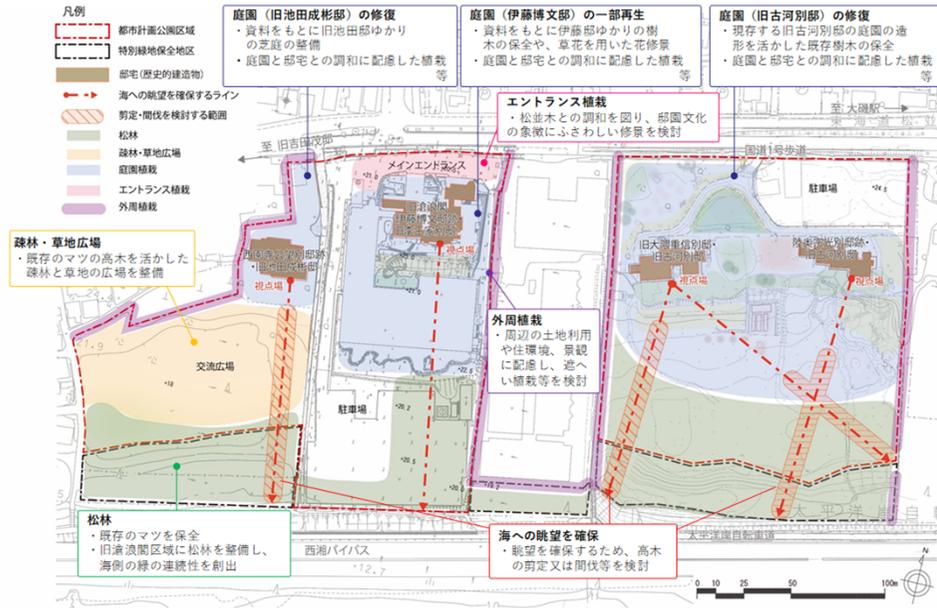


図23植栽計画



図24 植栽計画

新（修正文）		旧（原文）	
P38	4-6 基本計画図（1）空間整備基本計画図	P45	4-6 基本計画図
<p>(1)空間整備基本計画図</p> <p>4-1空間構成計画から4-5植栽計画の内容を踏まえ、空間整備基本計画図を作成します。（図25参照）</p> <p>図 24 空間整備基本計画のレイヤー</p>		<p>(記載なし)</p>	
<p>図24 空間整備計画のレイヤー</p>			

新（修正文）

旧（原文）

P39 4-6 基本計画図（1）空間整備基本計画図
図25.空間整備基本計画

P45 4-6 基本計画図
図25.明治記念大磯邸園基本計画



図 25 空間整備基本計画



図 25 明治記念大磯邸園基本計画図

図25.空間整備基本計画

図25.明治記念大磯邸園基本計画

P40 4-6 基本計画 (2) 利用イメージ図
図26. 利用体験イメージ

P40 4-4 動線計画 ④ 邸園の回遊イメージ
図22. 邸園回遊イメージ

(2) 利用体験イメージ図

本邸園の利活用を検討するにあたって、各邸宅を巡るルートを利用体験イメージを以下に示します。

それぞれ特色のある邸宅及び庭園の魅力にふれながら、一体的な空間として回遊するルートを設定しました。(図26参照)



図26. 利用体験イメージ



図22. 邸園回遊イメージ